

# FUJITSU Software Rightspia for Secure Documents

## ■ 機密文書管理における課題

- ・ 文書に設定したパスワードの紛失/漏えいが心配…
- ・ 管理方法を利用者に徹底させるのが難しい…

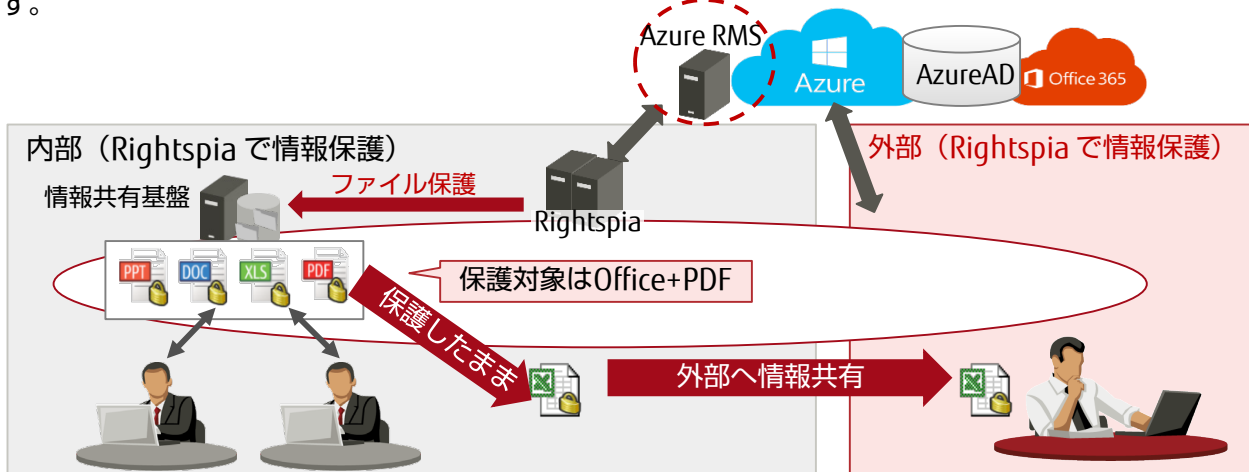
機密情報をセキュアな環境のもとで、スムーズに共有できます！

## ■ 概要

ドキュメントの権限管理・情報漏えい防止を実現するマイクロソフト社のActive Directory® Rights Management Services (AD RMS) と、Rightspia® for Secure Documents (以下、Rightspia) を連携させることで、管理者や利用者の負担を増やすことなく、シンプルな運用で強固に機密情報を保護します。

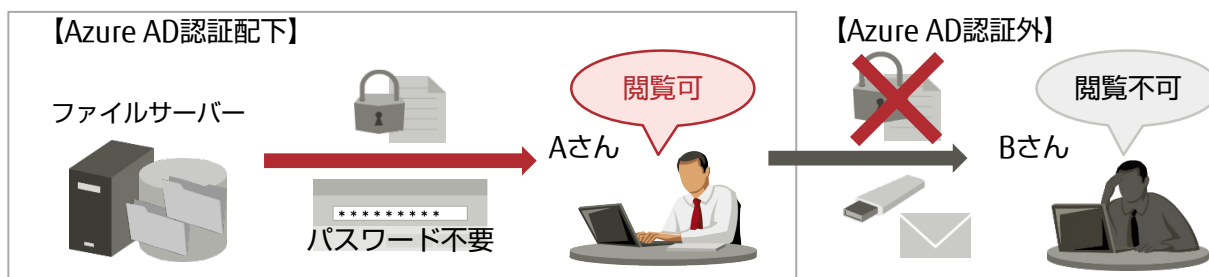
## ■ 簡単な操作性で、社内/社外ともセキュアな共有を実現

Azure ADを利用している企業との情報共有において、自動で暗号化/復号できます。ファイルを指定フォルダーに“入れるだけ”の簡単な操作でコンテンツを確実に保護し、誤送信したとしてもAD認証範囲外への情報流出を阻止します。



## ■ パスワード設定不要でユーザー操作ミスを防止

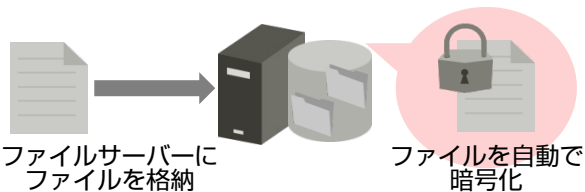
Azure ADによるユーザー認証を活用するため、機密文書単位でのパスワード管理が不要です。パスワード忘却/漏えいの心配がありません。



## ■ Rightspiaの特長

### Point 1

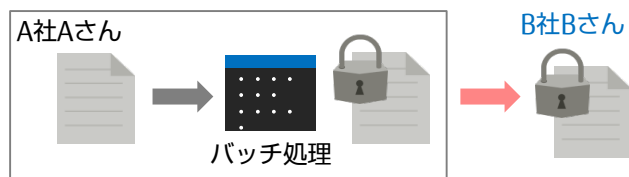
情報共有基盤の自動暗号化対応



情報共有基盤（ファイルサーバー/NAS装置）の自動暗号化に対応

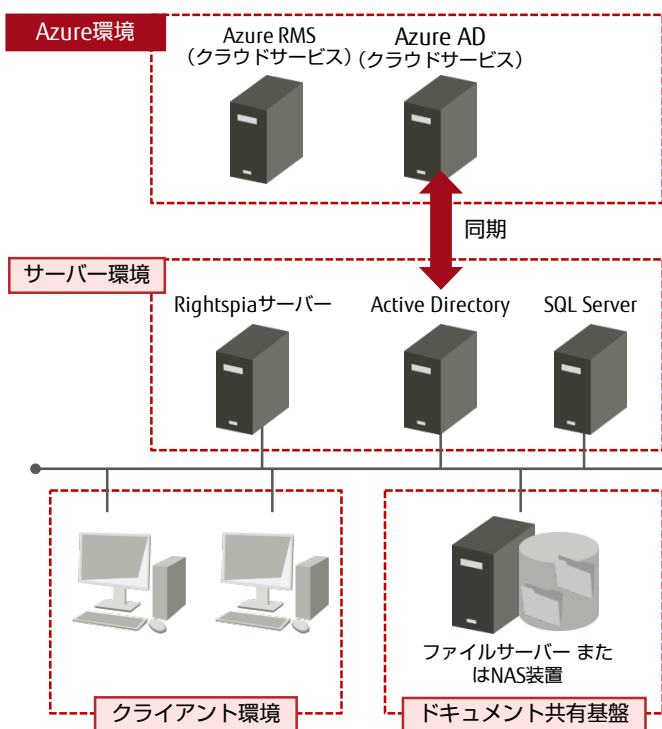
### Point 2

外部共有時にファイルをバッチ処理で保護可能



外部共有コマンドを提供  
⇒定形的な社外情報共有をコマンドによるバッチ処理で容易に

## ■ システム構成イメージ



## ■ システム要件

### 《サーバー要件》

対象製品	対象OS/製品バージョン	用途
Rightspiaサーバー	Windows Server 2012/2012 R2/2016/2019	文書暗号化
Azure RMS	—	利用権限管理 (SaaSサービス)
SQL Server	SQL Server 2012/2014/2016/2017/2019	データベース
ファイルサーバー	NTFS準拠かつCIFS対応していること	文書格納先 (用途に応じて選択)
NAS装置	clustered Data ONTAP 9.3/9.5 NTFS使用、CIFSプロトコル	

### 《クライアント要件》

対象製品	対象OS/バージョン	備考
OS	Windows 8.1/Windows 10	RMS クライアントおよびVC++ランタイムのインストールが必要
アプリ ケーション	Office 2010/2013/2016/2019 (Word,Excel,PowerPoint)	Rightspiaの機能に加えて、OfficeのIRM機能を利用する場合は、Professional Plus以上が必要
	Adobe Acrobat Reader DC	暗号化されたPDFファイルを参照する為にはMIPプラグインのインストールが必要

\*Rightspialは、Azure RMSの利用が前提となります。

## ■ Rightspia参考価格

プロダクト	サーバーライセンス		サポートサービス	サーバーライセンス/年額			
	ユーザーライセンス	1ユーザー		5,000円	ユーザーライセンス/年額	1ユーザー/年	2,000円
		100ユーザー		2,000円		100ユーザー/年	800円
		1000ユーザー		170,000円		1000ユーザー/年	68,000円
	1000ユーザー	1,580,000円		1000ユーザー/年	632,000円		

※税別 ※サービス費用は個別見積りとなります。

## 株式会社富士通エフサス

〒141-0033 東京都品川区西品川一丁目1番1号 住友不動産大崎ガーデンタワー  
お問い合わせ 0120-860-242 <https://www.fujitsu.com/jp/fsas/>

- ・記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。
- ・本カタログ記載の仕様は、その後の改良により変更することがあります。
- ・本カタログの内容は、2020年7月現在のものです。
- ・当社は、ISO9001(1995年5月)とISO14001(2000年3月)の認証を取得しております。

### ●お問い合わせ